

平成26年度第2回長浜市健康づくり推進協議会要点録

1. 出席者

委員:8名出席、6名欠席

食育関係課:4名(すこやか教育推進課、幼児課、地域包括支援課)

事務局:課長他6名

2. 協議内容

(1)「長浜市の健康づくりキャッチフレーズ『むびょうたん+1』(案)」について

①キャッチフレーズをもって健康づくりを進めるのは市民にわかりやすく良い取組である。

ただし、市が市民に伝えるべきところで、不足している点として、こころの分野、市が力を入れて取り組んでいるゲートキーパーの養成等アピールすべきである。また、むびょうたんは、無病息災ということでのよい言葉です。

②先のご意見より、短時間でもこころと身体に休息をというふうには、心の部分、ストレス等も含むようにしてはいかがですか。

③むし歯・歯周病予防に正しい歯磨き！詳細の部分にはおやつとの与え方、正しい生活習慣を加えていただくといいですね。

→一部修正を加え委員全員賛同。

(2)「健康ながはま21の第3期平成 26 年度実施状況報告について

① 資料 2-3 地域づくり協議会での地域の健康づくりの取り組みは大変素晴らしい。もっとアピールしてください。市としては今後どのように展開する予定ですか。私の考える健康づくりは、皆さんのような保健師も、私たち医者も看護師も外へ、地域へ出て行くべきだと考えているので、是非とも広げてほしい。

→(回答) 地域づくり協議会は現在24の地域があるが、地域ごとにまとまっているところそうでないところ等いろいろなので、全域に広めたいが、取り組んでいただけそうなところに一つ一つ声かけしている。現在次年度に向けて2箇所働きかけている。

② 地域づくり協議会の事業報告の中に、血圧計の購入があったが、ただ設置するだけではだめで、正しい計り方をしないと意味がないので、どうしておられますか。

→(回答) 地域づくり協議会の事業報告の中に、血圧計の購入があったが、ただ設置するだけではだめで、正しい計り方をしないと意味がないので、どうしておられますか。

③ 資料 3-2 不妊治療の助成について説明があったが、どれくらい助成してもらえるのか。

→(回答) 新年度予算で議会が通っていないため金額は記載していませんが、1/2 で上限は5万円です。

④ 資料 3-4 県の「滋賀県歯および口腔の健康づくりの推進に関する条例」では、フッ素の正しい使用に関する指導を進めること、歯や口腔の健康は全身の健康にかかわるため生活習慣を整えることを打ち出しています。

⑤ 日本では一人当たりの虫歯の数は標準12歳で1本を切っていますが、湖北は少し多いのですね。

ロコモティブシンドロームについて、取り組んでおられますが、国はただ推進するだけでなく、因果関係を立証しないといけないと思います。

すこやか教育推進課の朝ごはんの調査・指導は、続けていけば続けるほど効果が上がると思います。がどのような状況ですか。食べない原因は親が作らないのですか。指導はぜひ続けていってほしい。

→(回答) 食べない原因としては、親が作らないこともあります。時間がない、食べたくないという子供側の原因もありますし両方です。

⑥ 資料 2-1 では歯周病も原因に挙げておられるので評価します。

資料 2-4 では、個人的に、乳がん・子宮がん・大腸がん検診は効果的と考えますが、胃がん・肺がん検診は、特に肺がん検診は喫煙指数のある人のみが検診を受けるべきと考えます。

禁煙外来で指導していますが、取り組むきっかけの一番は孫からの指摘です。今ほど報告いただいた、小中学生への保健指導のおかげですので、今後も取り組んでいただきたい。

→(回答)がん検診について、精度管理委員会にて見落としや、がんでないのにがんと診断しないよう十分管理しています。特に湖北地域ではしっかりしています。